

---

# 地域密着型金融推進と 金融仲介機能の質の向上に向けた取り組み状況

---

2017年3月期



# 目次

---

1.	基本的な考え方	・・・p.2
2.	支援態勢の整備	・・・p.3
3.	地域のお客さまとのリレーション	・・・p.4
4.	事業性評価への取り組み	・・・p.5
5.	コンサルティング機能の発揮	・・・p.6～11
6.	地方創生への取り組み	・・・p.12～13
7.	人材育成	・・・p.14
8.	地域やお客さまへの積極的な情報発信	・・・p.15
計数等	金融仲介機能のベンチマーク(基準日:2017年3月31日)	・・・p.16～20

# 基本的な考え方

## 企業理念

地域のために お客さまとともに 人を大切に

企業理念の具現化

## 第15次中期経営計画

【計画期間】2016年4月～2019年3月

### 計画名称

# 『あおぎん Leading プラン』

### 資金供給をリード

地域経済活動の活性化に向けた  
資金供給機能の発揮

### 地域金融サービスをリード

お客さまに選ばれる金融サービスの  
提供による顧客基盤の拡大

### 地域活性化をリード

地方創生への取り組みを通じた  
地域活性化を牽引する役割の発揮

### 目指す姿

県内No. 1の信認と圧倒的な存在感を有し、地域活性化をリードする銀行

### 方針

現場営業力の強化

~~スピード~~

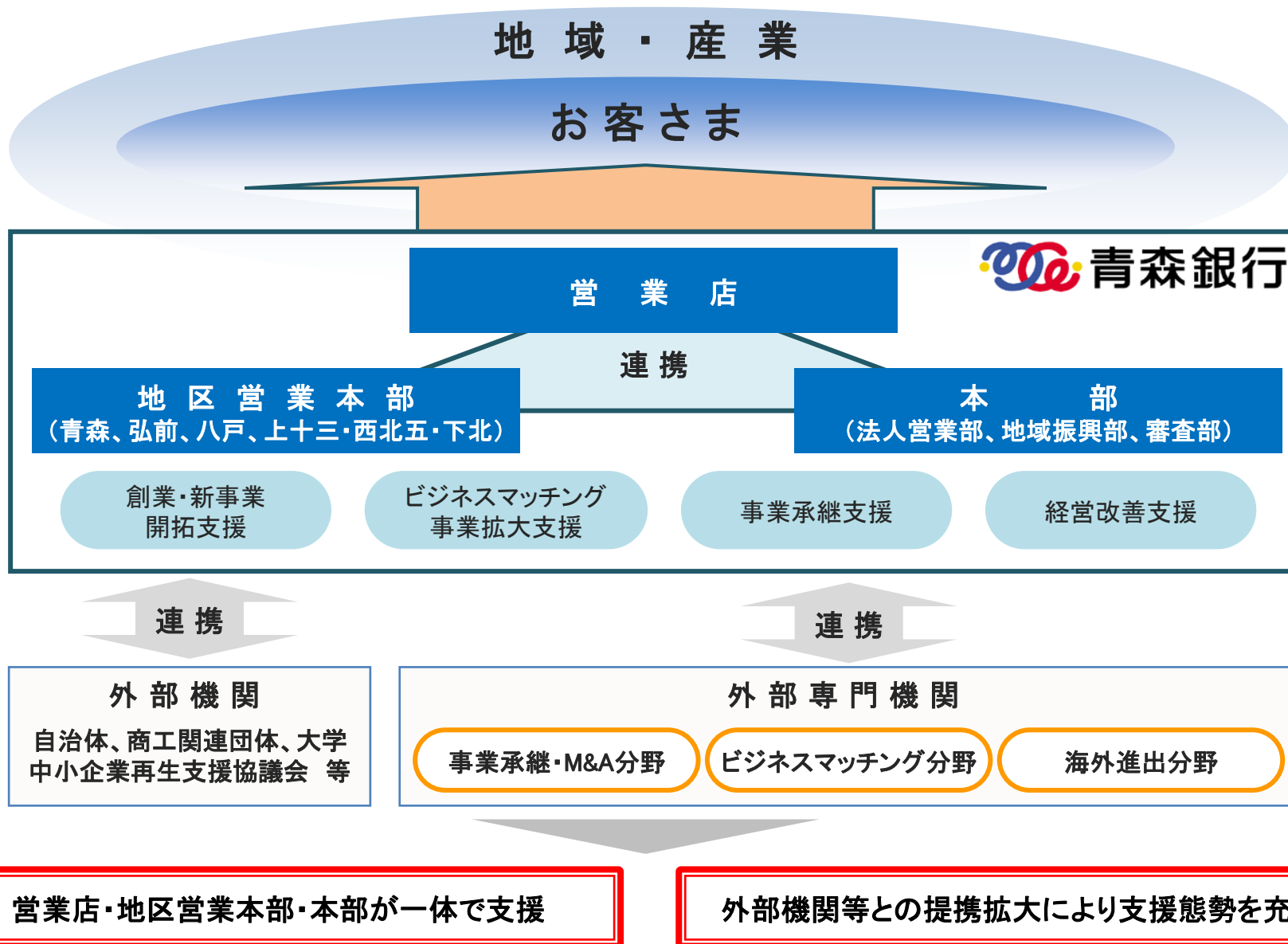
~~情報力~~

~~先見性~~

中期経営計画の戦略・施策を实践

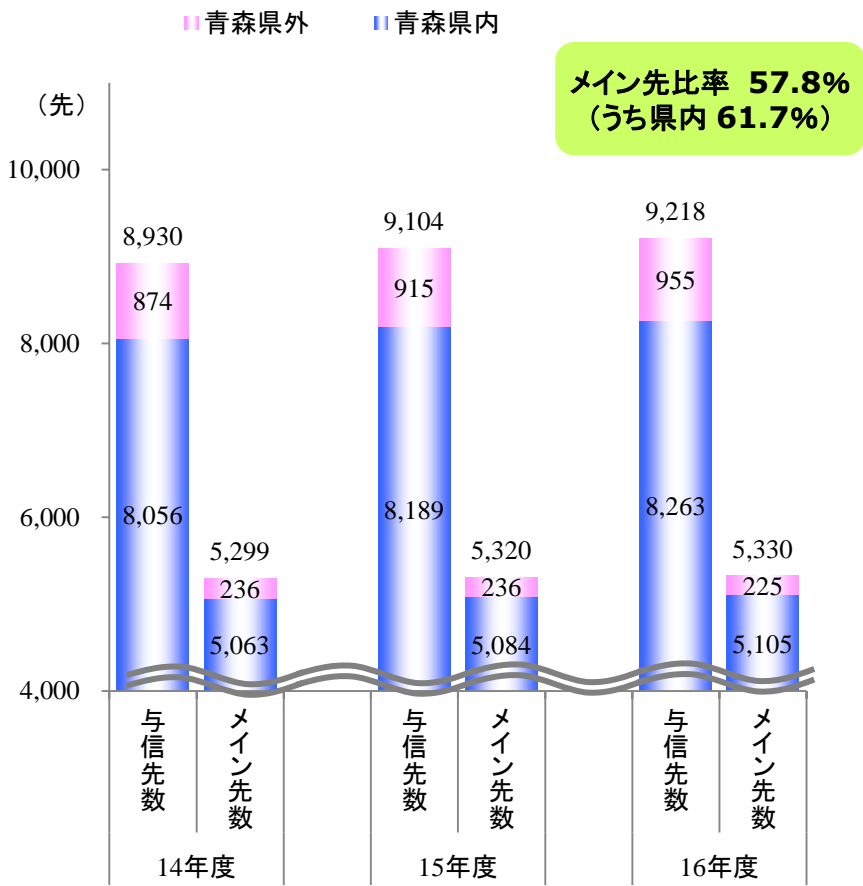
お客さまの成長、生産性向上

地域経済の活性化

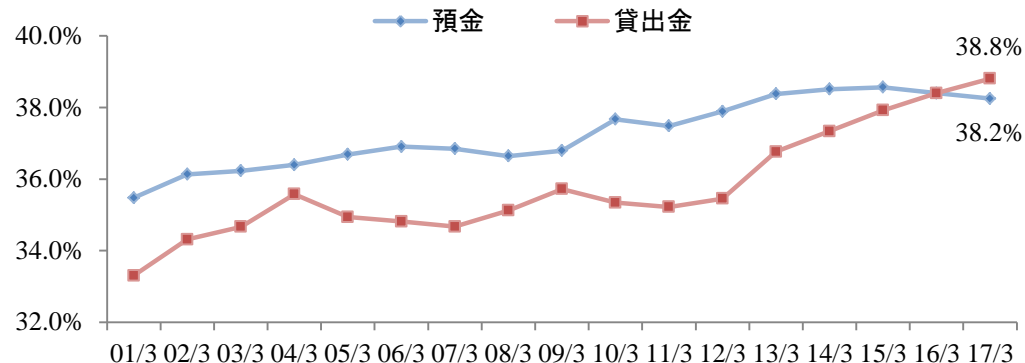


## 与信先数とメイン先数の推移

選択3

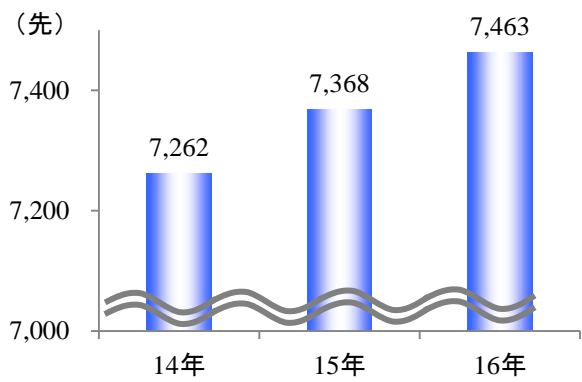


## 預貸シェアの推移



※ゆうちょ銀行、政府系金融機関を除く

## 全国メインバンク調査(企業がメインバンクと認識している金融機関)



(出所)帝国データバンク

東北地方ランキング	
取引銀行名	社数
1 A銀行	14,158
2 B銀行	9,346
3 青森銀行	7,463
4 C銀行	6,742
5 D銀行	6,414
6 E銀行	5,656
7 F銀行	5,339
8 G銀行	4,253
9 H銀行	3,795
10 I銀行	3,100

与信先の約6割がメインバンクとして利用

青森県1位、東北3位の実績

## 事業性評価への取り組み

事業内容・成長可能性の  
分析・評価

お客さまとの対話  
経営課題の共有

コンサルティング機能の発揮  
担保・保証に過度に依存しない融資

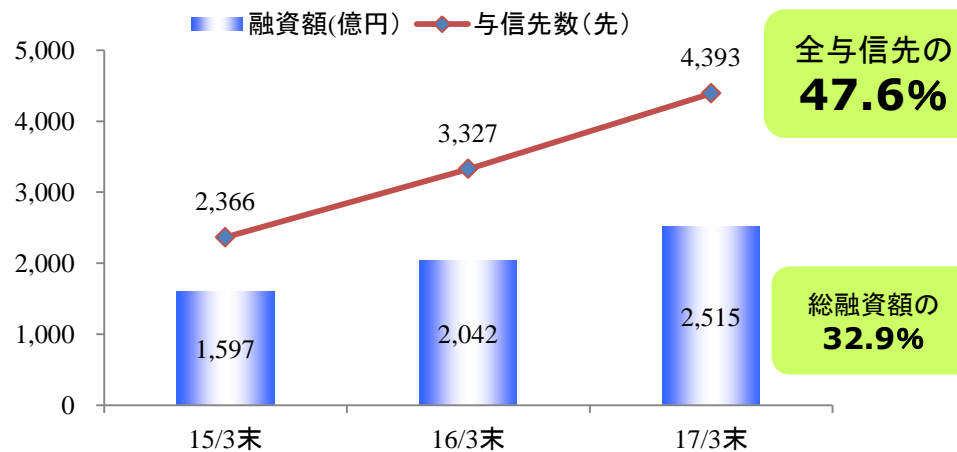
### 青森銀行の「事業性評価」

当行独自ツールを活用し、事業内容の把握やSWOT分析・商流分析等を行うことで、お客さまの事業内容や成長可能性をより深く理解

お客さまの成長、生産性向上

## 事業性評価に基づく融資を行っている与信先数・融資額

共通5



※先数は単体ベース

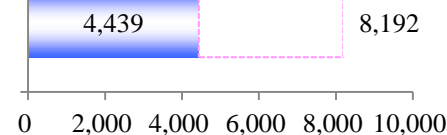
事業性評価与信先数・融資残高は着実に増加

## 青森県内の中小企業与信先の無担保融資状況

選択4

### 無担保与信先数

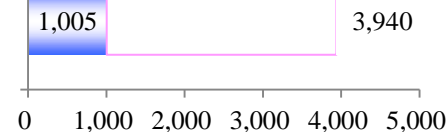
4,439  
(単体)



青森県内  
中小企業  
与信先の  
**54.1%**

### 無担保融資額

1,005  
億円

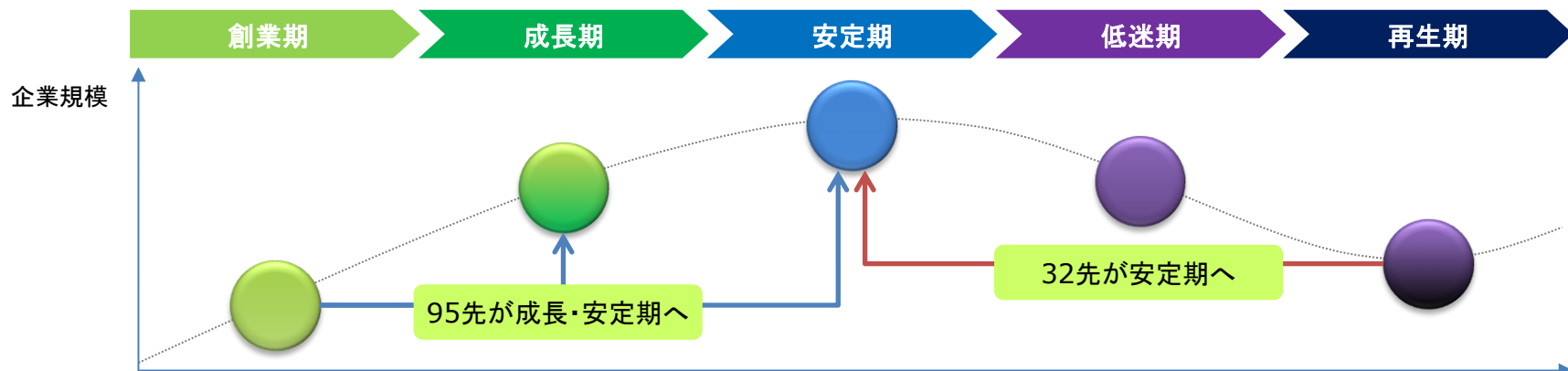


青森県内  
中小企業  
総融資額の  
**25.5%**

県内中小企業与信先の過半数が無担保

## ライフステージに応じた支援

共通4



与信先数	667先	677先	6,136先	304先	929先
前年比	+115先	▲125先	+170先	+49先	▲57先
融資残高	351億円	406億円	5,957億円	188億円	576億円
前年比	+68億円	▲197億円	+60億円	▲50億円	▲68億円

### 新規創業等サポート

- 事業計画策定支援
- 多様な資金供給

### ソリューションサポート

- 販路拡大支援
- 海外進出支援
- 事業承継支援
- M&A支援

### 事業再生支援

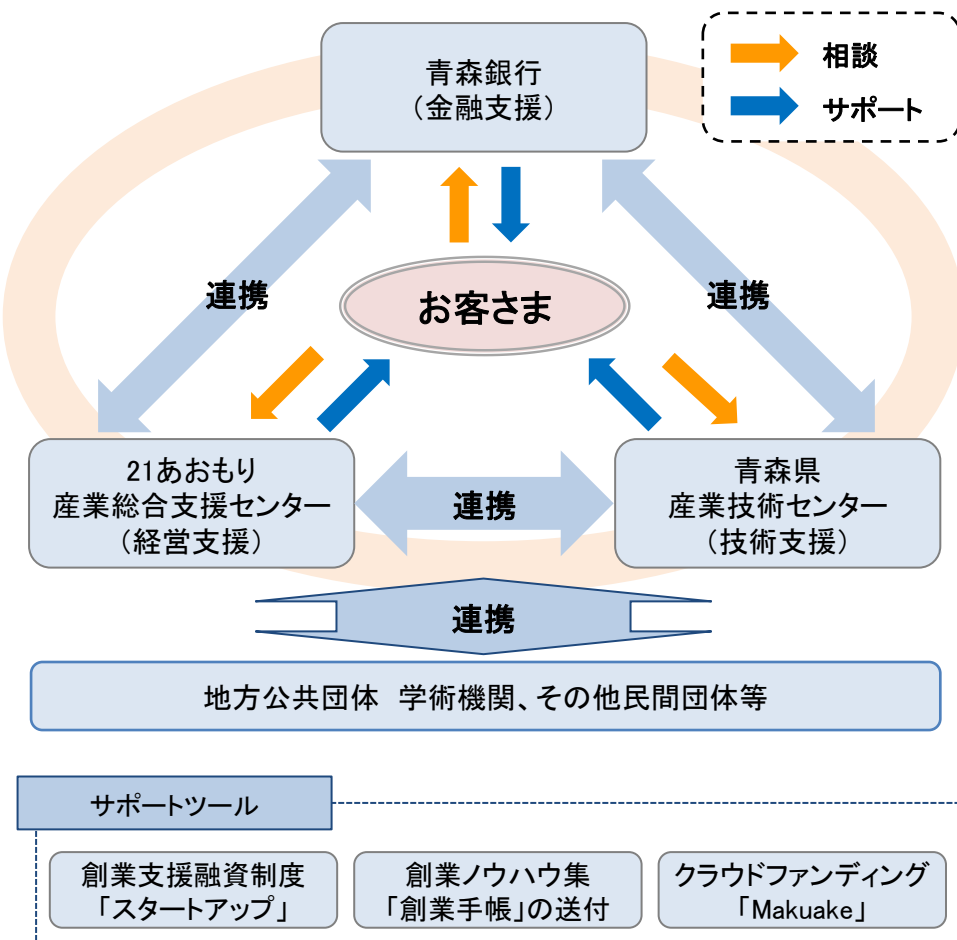
- 経営改善計画策定支援
- 転廃業支援

多くのお客さまが創業期からは成長期・安定期へ、再生期からは安定期へ移行

# コンサルティング機能の発揮 ～新規創業等サポート～

関連するベンチマーク  
【共通3】【選択10】

## 創業支援体制



## 新規創業等支援実績

共通3

選択10

第15次中期経営計画経営目標

創業・起業等支援先数  
(計画期間中累計)

**500先以上**

創業支援先数

**143先**  
(グループ)

【創業支援内容内訳】

支援内容	支援先数
創業計画策定支援	143先
プロパー融資	49先
信用保証付き融資	104先
政府系金融機関や 創業支援機関の紹介	34先
ビジネスマッチング等 その他ソリューション	34先

融資実績

**2,739**  
百万円

技術力や販売力など  
新たな事業の価値に着目し、  
資金調達に関する支援を実施

中計初年度の計画である120先を上回る  
143先の支援実績



# コンサルティング機能の発揮 ～ソリューションサポート～

関連するベンチマーク  
【選択7、8、9】

## ソリューションサポート

選択7、8、9

### 多様な商品・サービス

事業承継・M&A

販路拡大

事業計画策定

海外進出

資金調達・運用

事務効率化

業種毎の専門家

リスクマネジメント

など



### 多様な価値の提供

スピード

情報力

先見性

最適なソリューションの提案

ソリューション  
支援先数

753先  
(グループ)

## ソリューション支援の内訳

本業支援先数

479先  
(グループ)

うち経営改善が  
見られた割合

93.1%

※経営指標が把握できない  
144先を除く

その他支援

支援内容	支援先数	詳細
販路開拓支援(成約)	45先	9ページ
事業承継支援先数	113先	10ページ
M&A支援先数	28先	10ページ

※その他財務支援や経営計画策定支援など  
※各支援先は重複あり

本業支援先の大半で経営指標が改善

## 販路開拓支援

選択11

販路開拓支援先数

**458先**  
(グループ)

成約先数

**45先**  
(グループ)

### 食関連

スーパーマーケット・トレードショー 2017  
青森県ブース

【商談結果】

出展事業者数	31社
商談件数	773件
商談成立数	80件

### 食関連

ロサンゼルス・ハワイ AOMORIフェア

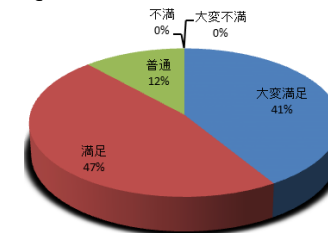


### 食関連

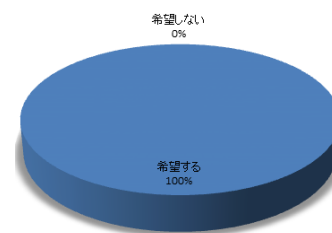
Netbix商談会 with 大和証券

【参加企業アンケート】

Q1. 商談会全体の感想



Q2. 本商談会継続の希望



### ものづくり

ベトナム商談会inホーチミン



外部機関と連携し、国内外で実効性の高い商談機会を提供

## 事業承継・M&A支援

選択12、13

事業承継支援先数

M&A支援先数

113先  
(グループ)

28先  
(グループ)

外部専門機関との連携や  
個別相談会による支援を展開

## ファンドの活用事例

### 東日本大震災中小企業復興支援ファンド

#### 【活用事例】

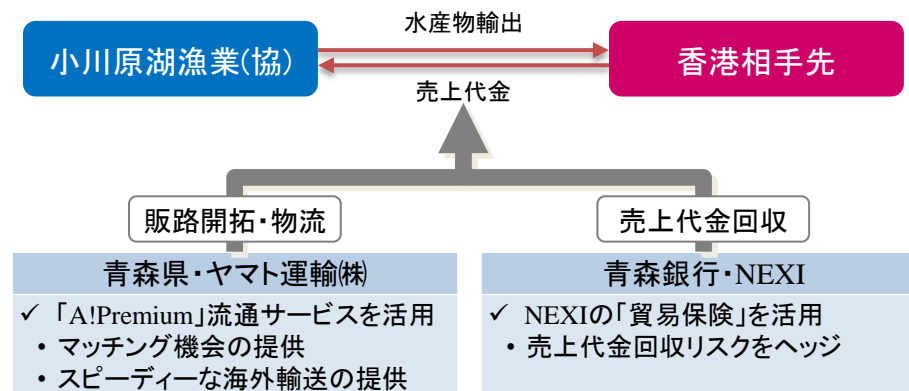
投資先	(株)ソリッドシステムソリューションズ
投資額	1億円
投資年月	2016年10月
案件概要	ソフトウェア開発・販売業者で、提供しているCRMパッケージソフトは、優れた機能性と販売戦略により全国規模の事業拡大が期待できることから、地域経済活性化に資する案件として投資したもの。

成長資金の供給により地域経済を活性化

## 海外進出支援事例

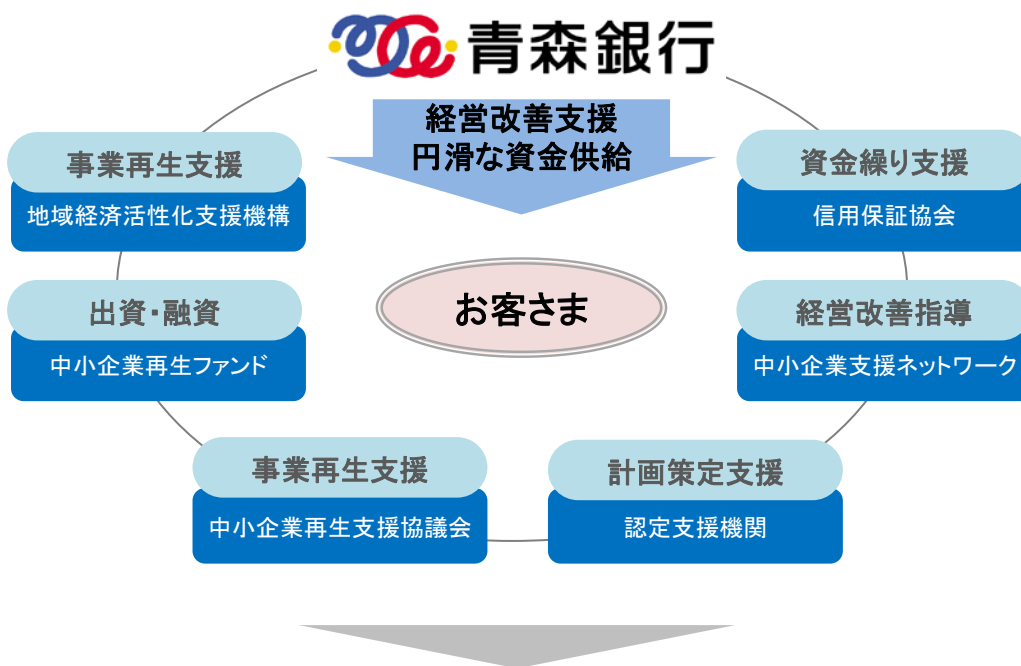
### 官民連携支援

#### 【支援内容】



官民一体となってお客さまの海外展開を支援

## 事業再生支援態勢



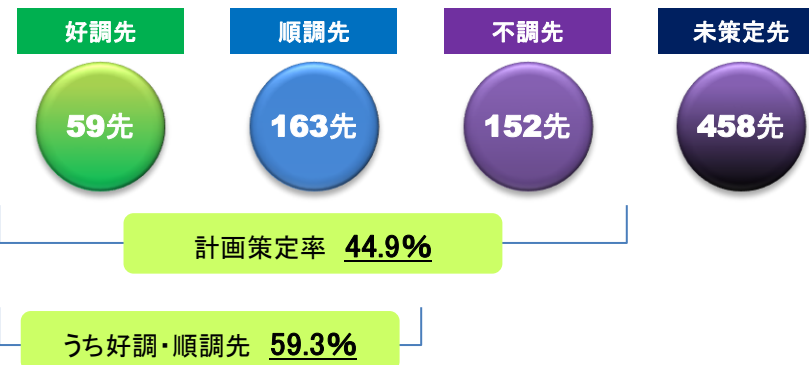
外部機関と連携し、お客様に応じた適切なサポートを実施

## 事業再生支援実績

共通2

選択14、15、16、18

中小企業の貸付条件変更先に係る  
経営改善計画進捗状況



### その他支援実績

支援内容	支援先数
実抜計画策定先数	148先
うち計画達成先の割合	76.3%
転廃業支援先数	1先
事業再生支援先におけるDES・DDS・ 債権放棄を行った先数	2先
中小企業再生支援協議会活用件数	13先

経営改善計画策定先では約6割  
実抜計画策定先では約4分の3が計画比で順調に推移

# 地方創生への取り組み ～地域の雇用創出・維持～

地方創生への積極的な取り組みによる「しごとづくり」への貢献

独自1、2

## 「あおぎん地方創生宣言 ～創生 全力投球！！～」

- ✓ 青森銀行は、「地域のためにお客さまとともに人を大切に」の企業理念のもと、当行が保有する経営資源を最大限活用し、「地方創生」に全力で取り組んでまいります。
- ✓ 地域に根ざした金融機関として、「創生全力投球！！」を旗印に、職員一人一人が地方創生の担い手としての意識を持って、日々の活動を展開してまいります。
- ✓ これまで以上に地域の皆さまとの結びつきを深め、地域のポテンシャルを活かした「しごとづくり」「ひとづくり」「まちづくり」に貢献してまいります。

### 地域のリーディングバンクとして「しごとづくり」に積極的に関与

新規創業等支援による雇用創出

402人

2016年度は143先の創業を支援し、  
402人の雇用を創出

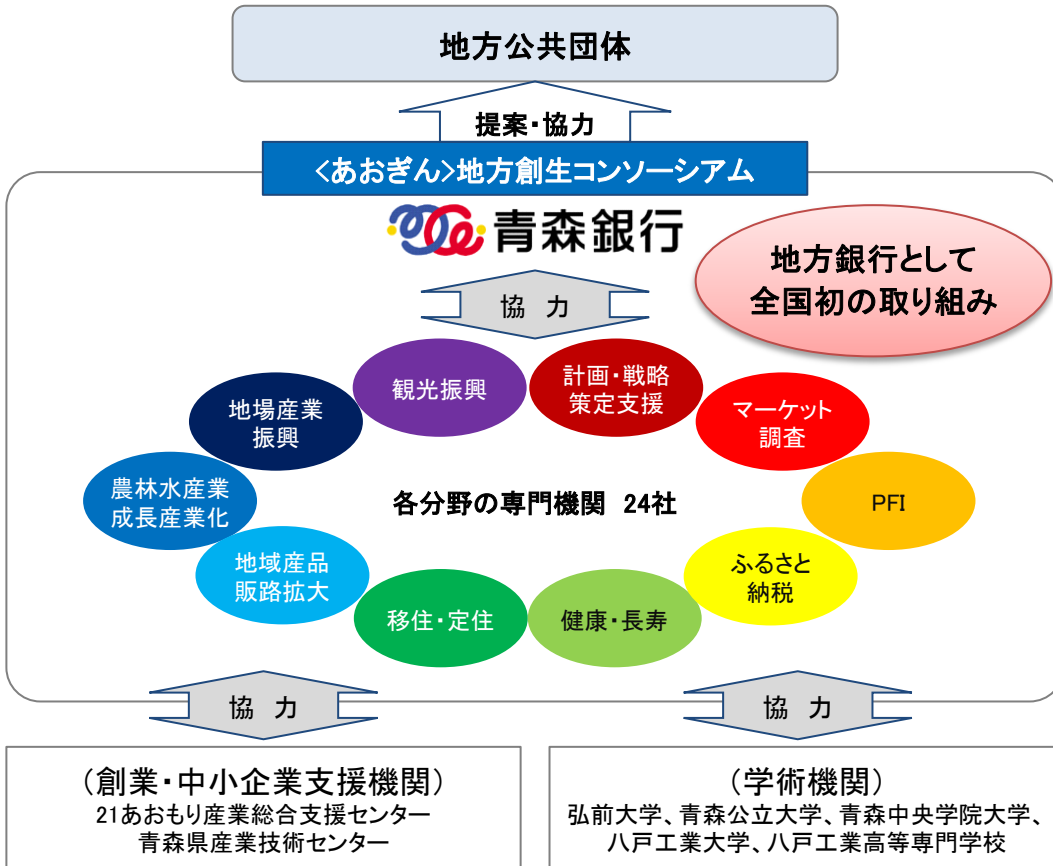
事業再生支援を通じた雇用維持

6,579人

金融円滑化法施行(2009年12月)以降、  
外部機関を活用した事業再生により、  
累計で6,579人の雇用を維持

# 地方創生への取り組み ～取り組み事例～

## 地方創生コンソーシアム



各分野の専門機関と連携し、  
青森県内地方公共団体を多角的に支援

## 観光振興

### 東北観光金融ネットワーク

青森銀行

東北地方銀行5行  
日本政策投資銀行

- ✓ 観光プロモーションへの協力や銀行ネットワークを活用した観光振興を展開



### Netbix 広域観光振興事業

青森銀行

秋田銀行  
岩手銀行

- ✓ 観光小冊子「北奥HOKU-OU 北東北の味とカタチ」を刊行



地方銀行などと連携し、広域での観光振興を促進

## 本業支援に関連する専門人材の養成

選択19

資格取得者数

13人

【主な資格保有者数】

資格名称	保有者数
法人FA	69人
中小企業診断士	12人
農業経営アドバイザー	21人
動産評価アドバイザー	12人
FP技能士(1級)	41人
FP技能士(2級:中小事業主)	418人

## 法人FAの養成

- ✓ お客さまへのソリューションの提案力を強化するため、企業経営全般の課題解決に向けたコンサルティング能力を有する行員を法人FAとして認定
- ✓ 2016年度末時点で69人を認定し、本部・営業店へ配置

## 本業支援に関連する研修の充実

選択19

研修実施回数

10回

【実施した主な研修】

研修名	参加人数
創業・起業等勉強会	124人
事業性評価セミナー	119人
M&A勉強会	113人
知財・補助金勉強会	78人

延べ748人(法人担当者数の2倍以上)が  
研修に参加



# 地域やお客さまへの積極的な情報発信

## ホームページ

The screenshot displays the Aogin Bank homepage. At the top, there's a navigation bar with links for '個人のお客さま' (Individual Customers), '法人のお客さま' (Corporate Customers), '青森銀行について' (About Aogin Bank), '株主・投資家の皆さまへ' (To Shareholders and Investors), and '採用情報' (Recruitment Information). A prominent banner on the left advertises '24時間365日 当日振込' (24 hours, 365 days, same-day remittance). Below this, there are sections for 'ローン相談' (Loan Consultation), 'あおぎん 24時間365日' (Aogin 24/7), and 'あなたにぴったりの銀行利用' (Banking services tailored to you). The main content area features a grid of links for 'ごあいさつ' (Greetings), 'プロフィール' (Profile), '企業理念' (Corporate Philosophy), '沿革' (History), '組織図' (Organizational Chart), '役員一覧' (List of Officers), '内部統制システムの整備に関する基本方針' (Basic Policy on Internal Control System Improvement), '中期経営計画' (Medium-term Business Plan), '関連会社' (Affiliated Companies), and '採用情報' (Recruitment Information). A '当行からのお知らせ' (Announcements from the Bank) section lists 'ニュースリリース' (News Releases), '重要なお知らせ' (Important Announcements), '金融関係にご注意ください' (Please pay attention to financial matters), and '商品・サービスについてのお知らせ' (Announcements about products and services). Below this, there's a '金融仲介機能の質の向上に向けた取り組み' (Efforts to improve the quality of financial intermediary functions) section, followed by 'CSRへの取り組み' (CSR Initiatives) and '地域密着型金融推進' (Local-oriented financial promotion). The bottom of the page includes a 'お問い合わせ' (Contact Us) section with '総合口座' (General Account) and '普通' (General) options, and a 'セミナー・相談会のお知らせ' (Seminar/Consultation Meeting Announcement) section.

## ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌

The image shows the cover of the 'AOGIN Report 2017'. The title 'AOGIN Report 2017' is prominently displayed at the top. Below the title, there's a photograph of a scenic landscape with cherry blossoms in the foreground and a snow-capped mountain (likely Mount Fuji) in the background. A large, stylized blue bear character with a red apple on its head is positioned on the left side of the cover. The text '〈あおぎん〉の AOGIN' is written above the bear. On the right side, there's a section titled '【特集】弘前さくらまつり' (Special Feature: Hiogo Sakura Festival) with a sub-headline '弘前さくらまつりの歴史・日程と見どころ 桜守りを訪ねて' (Exploring the history, schedule, and highlights of the Hiogo Sakura Festival, visiting the cherry blossom guardians). Below this, there are several smaller text blocks providing details about the festival and other events, including '開催メッセージ' (Message from the Organizers), 'あおぎん員受賞社を訪ねて' (Visiting the award-winning company Aogin), '私たちにお気軽にお声をかけてください' (Please feel free to contact us), 'マネーアクション' (Money Action), '法人A(ファイナンシャル)アドバイザー' (Corporate A (Financial) Advisor), 'AOGIN News(平成27~28年)' (AOGIN News (Heisei 27-28)), '平成28年度の業績ハイライト' (Highlights of the 28th fiscal year's performance), '役員紹介' (Introduction of Officers), '店舗一覧' (List of Branches), '店舗外ATMコーナー一覧' (List of Out-of-Branch ATM Corners), and 'TALK SESSION 2017' (Talk Session 2017).

ホームページやディスクロージャー誌において活動内容を積極的に公表



# 金融仲介機能のベンチマーク(基準日:2017年3月31日)

## 共通ベンチマーク

ベンチマーク		ベンチマーク(指標)の説明		指標					補足説明			
1	金融機関がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数(先数はグループベース。以下断りがなければ同じ)、及び、同先に対する融資額の推移	(単位:社、億円)	16/3	17/3						<b>【前年度から定義変更】</b> ・ 与信額がゼロの先を除外 ・ 政府系金融機関をシェア判定から除外 ・ 経営指標等は①売上高、②営業利益率、③労働生産性、④就業者数の4つの指標に、⑤営業運転資本回転期間、⑥EBITDA有利子負債倍率、⑦自己資本比率の3指標を追加 ・ 何れか1つでも前期比で改善が見られた場合は、改善先とみなす		
		メイン先数	4,662	4,619								
		メイン先の融資残高	3,140	3,183								
		経営指標等が改善した先数	4,234	4,238								
		(単位:億円)	15/3	16/3	17/3							
経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	2,952	3,070	3,058									
2	金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況	(単位:社)	条変総数	好調先	順調先	不調先	未策定			・ 経営改善計画における「売上高、当期利益、キャッシュフロー」の達成状況に基づき判断 ・ 計画に対する達成率が120%超は「好調」、80%~120%は「順調」、80%未満は「不調」と区分 ・ 好調先…当期利益、キャッシュフローがともに「好調」 ・ 順調先…好調先と不調先以外 ・ 不調先…売上高、当期利益、キャッシュフローの何れか2つ以上が「不調」		
		2015年度	880	65	138	207	470					
		2016年度	832	59	163	152	458					
3	金融機関が関与した創業、第二創業の件数	(単位:件)	16/3	17/3						<b>【前年度から定義変更】</b> ・ 創業後1~5年の事業者への、本業支援を伴わない貸出のみの支援は除外		
		金融機関が関与した創業件数(単位:件)	110	142								
		金融機関が関与した第二創業件数(単位:件)	7	1								
4	ライフステージ別の与信先数(先数単体ベース)、及び、融資額	(単位:社、億円)	全与信先								・ 創業期…創業、第二創業から5年まで ・ 成長期…売上高平均で直近2期が過去5期の120%超 ・ 安定期…売上高平均で直近2期が過去5期の120%~80% ・ 低迷期…売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満 ・ 再生期…貸付条件の変更または延滞がある期間 ・ 売上高が把握できないお取引先は各ステージには含まず	
		ライフステージ別の与信先数	2015年度	9,104	552	802	5,966	255	986			
			2016年度	9,218	667	677	6,136	304	929			
		ライフステージ別の与信先に係る事業年度末の融資残高	2015年度	7,766	283	603	5,897	238	644			
			2016年度	7,656	351	406	5,957	188	576			
5	金融機関が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合(先数単体ベース)	(単位:社、億円、%)	先数	融資残高						・ お客さまの事業内容を分析するための当行独自ツールを活用し、分析に基づく提案を実施したうえで、与信に結び付いた先		
		事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	2015年度	3,327	2,042							
			2016年度	4,393	2,515							
		上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	2015年度	36.5%	26.2%							
			2016年度	47.6%	32.8%							

# 金融仲介機能のベンチマーク(基準日:2017年3月31日)

## 選択ベンチマーク

ベンチマーク		ベンチマーク(指標)の説明		指標				補足説明							
支援態勢の整備															
1	中小企業向け融資や本業支援を主に担当している本部従業員数、及び、全本部従業員数に占める割合	(単位:人、%)	全本部従業員数①	左記業務担当本部従業員数②	②/①										
						2015年度	505	46	9.1%						
						2016年度	516	49	9.4%						
地域のお客さまとのリレーション															
2	全取引先数と地域の取引先数の推移及び、地域の企業数との比較(先数単体ベース)	(単位:社)	15/3			16/3			17/3			<ul style="list-style-type: none"> <li>法人や個人事業主との与信先のほか、ソリューション提案等の支援を行っている先</li> <li>地域の判定は取引店の所在都道府県による</li> <li>地域の企業数は経済センサスより</li> </ul>			
			地元		地元外	地元		地元外	地元		地元外				
			青森県	都市部	その他	青森県	都市部	その他	青森県	都市部	その他				
			全取引先数			9,757			9,994				9,914		
			地域別の取引先数の推移		8,845	912		9,010		984			8,892		1,022
地域別の企業数の推移		61,549	890,632		60,866		890,632		60,866		890,632				
		-	193	219	-	208	776	-	201	821					
		-	720,169	170,463	-	720,169	170,463	-	720,169	170,463					
3	メイン取引(融資残高1位)先数の推移、及び、全取引先数に占める割合(先数単体ベース)	(単位:社、%)	15/3		16/3		17/3				<b>【前年度から定義変更】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>与信額がゼロの先を除外</li> <li>政府系金融機関をシェア判定から除外</li> </ul>				
			メイン取引(融資残高1位)先数の推移		5,299	5,320	5,330								
			全取引先数に占める割合		54.3%	53.2%	53.7%								
事業性評価への取り組み(担保・保証に過度に依存しない融資)															
4	地元の中小企業と信先のうち、無担保と信先数、及び、無担保融資額の割合(先数単体ベース)	(単位:社、億円、%)	地元中小と信先数①	地元中小向け融資残高②	無担保融資先数③	無担保融資残高④	③/①	④/②							
									2015年度	8,118	3,817	4,401	952	54.2%	24.9%
									2016年度	8,192	3,940	4,439	1,005	54.1%	25.5%
5	地元の中小企業と信先のうち、無保証のメイン取引先数の割合(先数単体ベース)	(単位:社、%)	地元中小と信先数①	無保証メイン先数②	②/①					<ul style="list-style-type: none"> <li>人的保証および機関保証を取得していない先</li> <li>地元の判定は取引店の所在都道府県による</li> </ul>					
						2015年度	8,118	354	4.3%						
						2016年度	8,192	452	5.5%						
6	経営者保証に関するガイドラインの活用先数、及び、全与信先数に占める割合(先数単体ベース)	(単位:社、%)	全与信先数①	ガイドライン活用先数②	②/①					<ul style="list-style-type: none"> <li>「経営者保証ガイドライン」に基づき、新規に無保証で融資したお取引先や保証契約を解除した先等</li> </ul>					
						2015年度	9,104	1,167	12.8%						
						2016年度	9,218	1,938	21.0%						

# 金融仲介機能のベンチマーク(基準日:2017年3月31日)

## 選択ベンチマーク

ベンチマーク		ベンチマーク(指標)の説明		指標			補足説明		
コンサルティング機能の発揮									
7	本業(企業価値の向上)支援先数、及び、全取引先数に占める割合	(単位:社、%)		全取引先数①	本業支援先数②	②/①			
		本業支援先数及び全取引先数に占める割合	2015年度	8,884	264	2.9%			
			2016年度	8,722	479	5.4%			
8	本業支援先のうち、経営改善が見られた先数	本業支援先のうち、経営改善がみられた先数 (単位:社)		16/3	17/3			【前年度から定義変更】 ・経営改善の判定は共通1に同じ	
				187	312				
9	ソリューション提案先数及び融資額、及び、全取引先数及び融資額に占める割合	(単位:社、億円、%)		全取引先①	ソリューション提案先②	②/①			
		ソリューション提案先数、及び、同先の全取引先数に占める割合	2015年度	8,884	638	7.1%			
			2016年度	8,722	753	8.6%			
		ソリューション提案先の融資残高、及び、同先融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	2015年度	7,766	449	5.7%			
			2016年度	7,656	622	8.1%			
10	創業支援先数(支援内容別)	(単位:社)		支援①	支援②(プロパー)	支援②(信用保証付)	支援③	支援④	【前年度から定義変更】 ・創業後1~5年の事業者への、本業支援を伴わない貸出のみの支援は除外
		創業支援先数(支援内容別) ①創業計画の策定支援	2015年度	112	39	79	6	1	
		②創業期の取引先への融資(プロパーと信用保証付きの区別)	2016年度	143	49	104	34	0	
		③政府系金融機関や創業支援機関の紹介 ④ベンチャー企業への助成金・融資・投資							
11	販路開拓支援を行った先数(地元・地元外・海外別)	(単位:社)		地元	地元外	海外		・販路開拓支援の成約先のみ	
		販路開拓支援を行った先数(地元・地元外・海外別)	2015年度	24	7	0			
			2016年度	29	16	0			
12	M&A支援先数	M&A支援先数 (単位:社)		16/3	17/3				
				33	28				
13	事業承継支援先数	事業承継支援先数 (単位:社)		16/3	17/3				
				132	113				
14	転廃業支援先数	転廃業支援先数 (単位:社)		16/3	17/3				
				9	1				
15	事業再生支援先における実抜計画策定先数、及び、同計画策定先のうち未達成先の割合	(単位:社、%)		実抜計画策定先数①	未達成先数②	②/①		・売上、当期純利益、CFのうち2項目以上で80%以上を達成した先を達成先とする	
		事業再生支援先における実抜計画策定先数、及び同計画策定先のうち未達成先の割合	2015年度	130	52	40.0%			
			2016年度	148	35	23.6%			
16	事業再生支援先におけるDES・DDS・債権放棄を行った先数、及び、実施金額(債権放棄額にはサービサー等への債権譲渡における損失額を含む、以下同じ)	(単位:社、億円)		先数	実施金額				
		事業再生支援先におけるDES・DDS・債権放棄を行った先数、及び、実施金額	2015年度	5	10				
			2016年度	2	4				

# 金融仲介機能のベンチマーク(基準日:2017年3月31日)

## 選択ベンチマーク

ベンチマーク		ベンチマーク(指標)の説明		指標			補足説明
コンサルティング機能の発揮							
17	事業清算に伴う債権放棄先数、及び、債権放棄額	(単位:社、億円)		先数	債権放棄額		
		事業清算に伴う債権放棄先数、及び、債権放棄額	2015年度	1			
			2016年度	0			
18	REVIC、中小企業再生支援協議会の利用先数	(単位:社)		REVIC	中小企業再生支援協議会		
		REVIC、中小企業再生支援協議会の利用先数	2015年度	0	18		
			2016年度	0	13		
人材育成							
19	取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数	(単位:回、人)		研修実施回数	参加者数	資格取得者数	・ 階層別の研修等、本業支援に関連する内容が研修の一部となっているものは除外
		取引先の本業支援に関連する研修等の実施回数、同研修等への参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数	2015年度	9	193	23	
			2016年度	10	748	13	

## 独自ベンチマーク

ベンチマーク		ベンチマーク(指標)の説明		指標			補足説明
1	創業・起業等に伴う雇用創出累計数	(単位:人)		17/3			・ 第15次中期経営計画期間累計数(2016年4月~2019年3月)
		創業・起業等に伴う雇用創出累計数		402			
2	事業再生支援を通じた雇用維持累計数	(単位:人)		17/3			・ 金融円滑化法施行(2009年12月)以降の累計数
		事業再生支援を通じた雇用維持累計数		6,579			

# 金融仲介機能のベンチマーク(基準日:2017年3月31日)

## 前年度から定義を変更した指標

定義を変更したベンチマークの前年度の指標については、p.15~18の各項目に記載しております。

変更項目	概要	関連するベンチマーク
与信先、取引先	与信先については与信額がゼロの先を除外 (取引先=与信先+与信額がゼロの先のうちソリューション提案等の支援を行っている先)	共通4、5 選択2、3、4、5、6、7、9
メイン先	政府系金融機関をメイン判定から除外	共通1 選択3、15
経営改善判定指標	①売上高、②営業利益率、③労働生産性、④就業者数の4つの指標に、⑤営業運転資本回転期間、⑥EBITDA有利子負債倍率、⑦自己資本比率、の3指標を追加	共通1 選択8
創業支援	1~5年の融資のみの対応先を除外	共通3 選択10



本資料についてのご照会等は  
下記までお願いいたします。

《お問い合わせ先》

青森銀行 総合企画部広報室

TEL : 017-777-1111

FAX : 017-777-1006

E-mail : [kouhou@a-bank.co.jp](mailto:kouhou@a-bank.co.jp)

URL : <http://www.a-bank.jp/>